

***** 各種カラー鋼板に対する付着性確認テスト *****

1. 目的

各種カラー鋼板の上塗対応塗装系として標準化されているが、屋根用塗料とし開発したニッペヤネガードの各種カラー鋼板の適応性を確認する。

2. 試験条件

2-1 供試カラー鋼板

ポリエステル	ニッペスーパーコート 100HQ
シリコンポリエステル	スーパーラック D1F S-30
フッ素	ユニフロンK
塩ビゾル	ビニゾール4K

2-2 上塗塗料

ニッペヤネガード	(特殊アクリル樹脂系厚膜タイプ)	150 μm × 1回塗
ニッペアポロン10	(アルキッド変性シリコン樹脂塗料)	25 μm × 2
ACTタン	(特殊アクリル樹脂薄膜タイプ)	25 μm × 2
ニッペアクリル	(変性アクリル樹脂)	25 μm × 2

2-3 ケレン

#240 耐水ペーパーにより表面荒し有・無

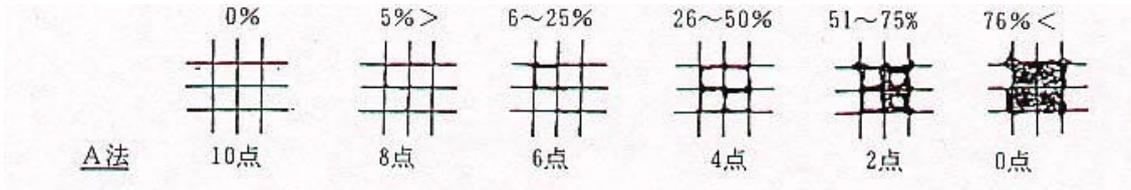
2-4 付着性試験(ゴバン目テープ剥離テスト)

塗面の粉化物や汚れなどを除去し、NTカッターを用いて縦、横に素地に達する5mm間隔の切りこみ線を入れる。塗面にセロハンテープを完全に密着するように張り付け、テープを一気に引き剥がし、塗膜のはがれの状態により付着性を判定する。

・一次密着	20	× 7日乾燥後、ゴバン目テスト	
・二次密着	耐水試験 × 四日後引き上げ、1Hr 後ゴバン目テスト		
	冷熱繰り返し試験	80	× 1Hr
			2Hr
		-40	× 1Hr
			2Hr
			1サイクル

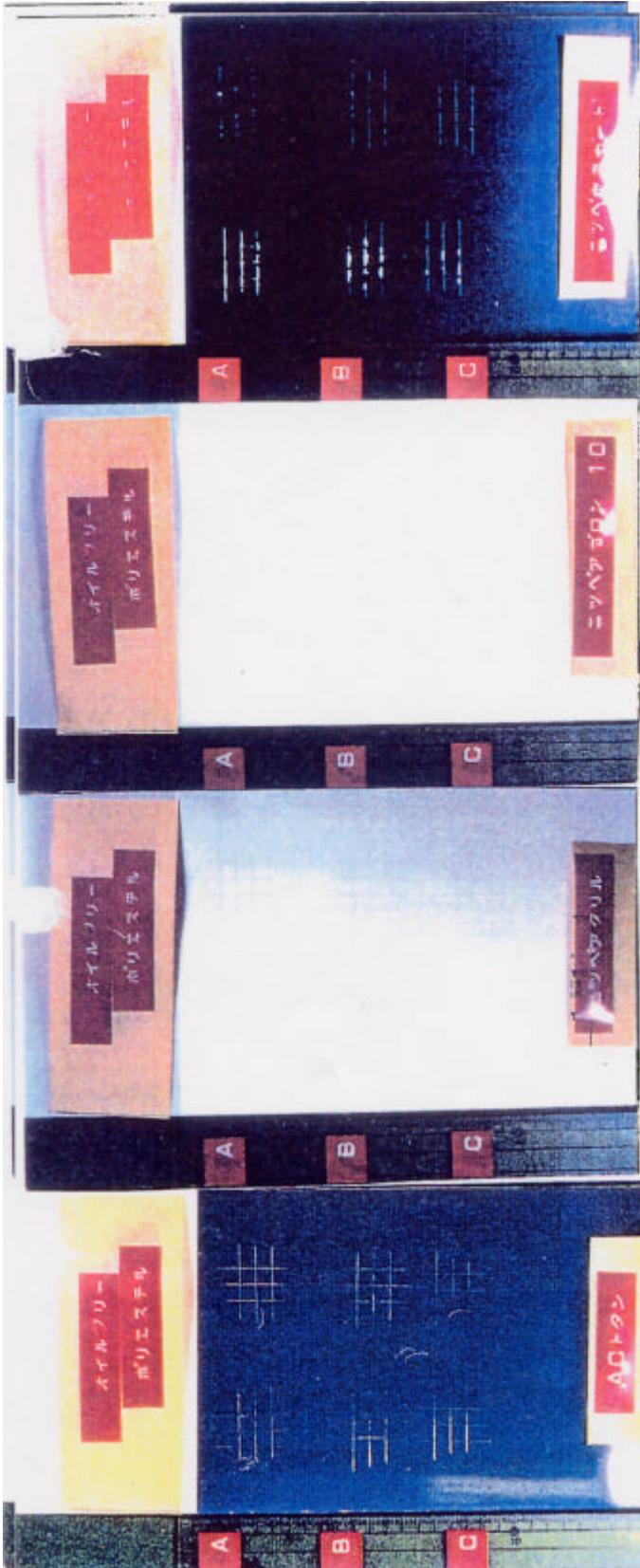
2 - 5 評価基準

付着性



3 . 試験結果

カラー鋼板	ケレン 有無 条件 上塗	一次密着		二次密着			
		有	無	有	無	有	無
		20 × 7日		耐水 × 4日 引き上げ		冷熱繰り返し 80 × 1Hr 2Hr -40 × 1Hr 2Hr 1サイクル 20サイクル後	
1.ポリエステル	ニッペヤネガード	10	8	10	8	10	8
	ニッペアポロン 10	10	10	10	10	10	10
	A C ト タ ン	10	10	10	10	10	10
	ニッペアクリル	10	10	10	8	8	8
2.シリコン ポリエステル	ニッペヤネガード	10	10	10	8	8	8
	ニッペアポロン 10	10	6	8	0	8	0
	A C ト タ ン	10	10	10	6	10	10
	ニッペアクリル	10	0	8	0	8	クラック発生 0
3.フッ素	ニッペヤネガード	10	10	10	10	8	8
	ニッペアポロン 10	8	8	8	0	0	0
	A C ト タ ン	10	10	10	10	10	10
	ニッペアクリル	8	6	10	8	6	8
4.塩化ビニル	ニッペヤネガード	10	10	10	10	10	10
	ニッペアポロン 10	6	8	6	8	0	0
	A C ト タ ン	8	8	10	10	10	10
	ニッペアクリル	2	0	2	0	2	クラック発生 0



《クロスカット》

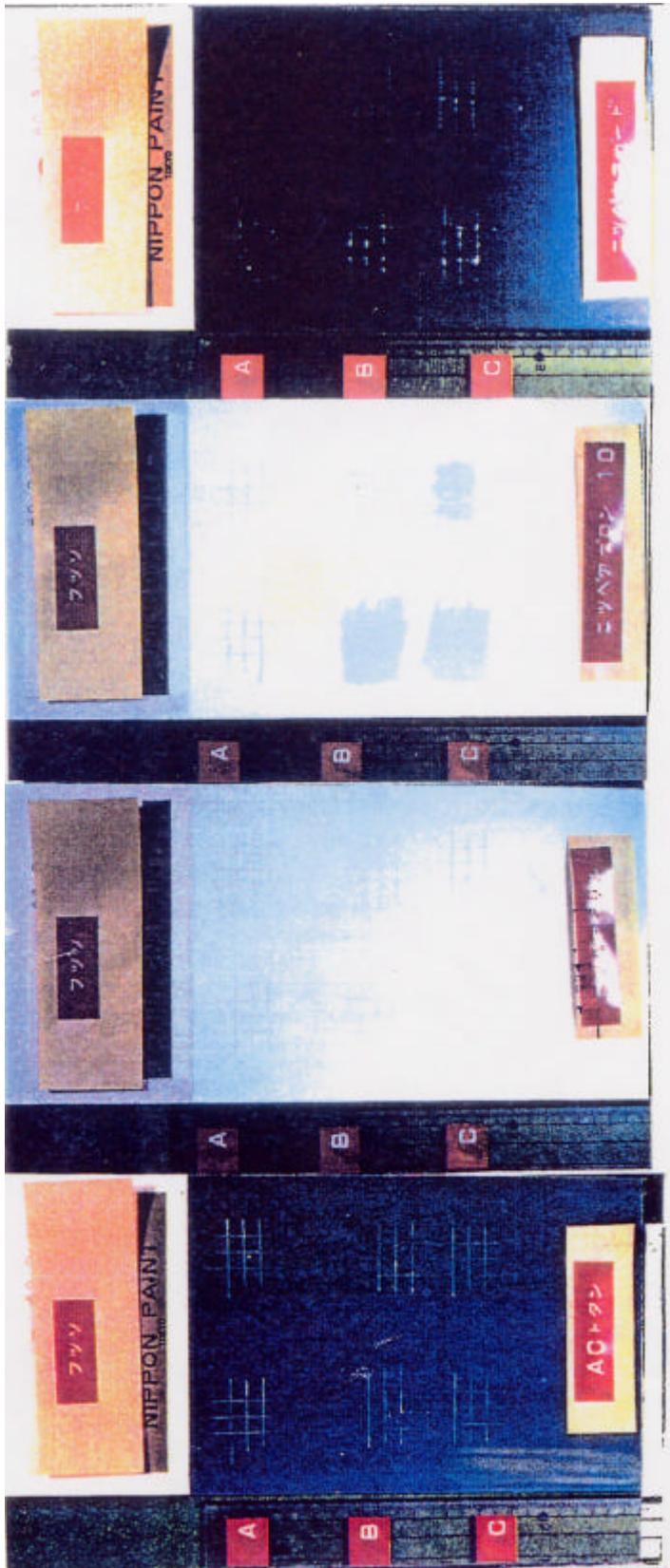
A . 20 × 7日後

B . 耐水 4 日後
引き上げ 1 時間後

C . 冷熱繰り返し
20 サイクル後

上例 ペーパー有

下例 ペーパー無



《クロスカット》

A . 20 × 7日後

B . 耐水 4 日後
引き上げ 1 時間後

C . 冷熱繰り返し
20 サイクル後

上例 ペーパー有

下例 ペーパー無



《クロスカット》

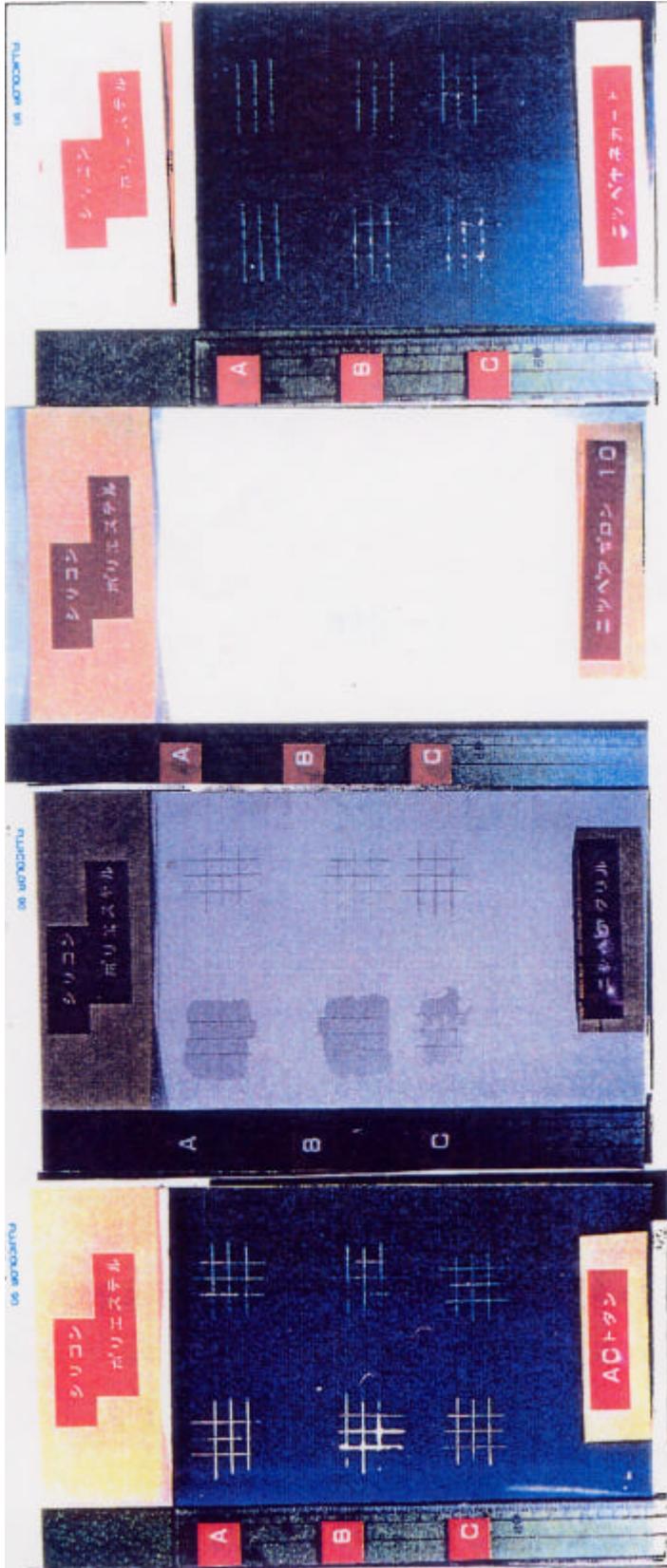
A . 20 × 7日後

B . 耐水 4 日後
引き上げ 1 時間後

C . 冷熱繰り返し
20 サイクル後

上例 ペーパー有

下例 ペーパー無



《クロスカット》

A . 20 × 7日後

B . 耐水 4 日後
引き上げ 1 時間後

C . 冷熱繰り返し
20 サイクル後

上例 ペーパー有

下例 ペーパー無